

残業代出てる?

有給取れてる?

働くみんなの権利を知らせる宣伝行動

日時: 8月9日(土) 12:00
場所: 大阪労連集合(国労大阪会館)
終了後、交流もしま〜す!
問い合わせ: 大阪労連青年部

告知板

憲法破壊の閣議決定は撤回しろ!

安倍自公政権は、日本を「戦争しない国」から「戦争する国」へ大転換させる集団的自衛権行使容認の閣議決定を7月1日に行いました。今回の閣議決定は、過去の政府見解に真向から反し、憲法で権力を縛る立憲主義を乱暴に踏みしめるものです。私たち大阪労連は、この歴史的暴挙に対して断固抗議し、閣議決定の撤回を求めています。引き続き、広範な国民と共同して、安倍暴走政治と対峙し、憲法をまもり、くらしにいかすたたかいを広げていきます。

「たたかいはこれから」と天王寺駅で抗議行動を行う憲法会議・共同センターの仲間たち(7月1日)



▲首相官邸前には全国から数万人が抗議のために集った

◀7月6日の大阪弁護士会主催の集会には雨の中、5000人以上が集まった

集団的自衛権は認めない!

すすめよう! かがやけ憲法署名 戦争する国づくりストップへ!

現行の日米安保条約が発効した6月23日に、大阪労連は国労会館で、富田宏治関西学院大学法学部教授を講師に、学習会「集団的自衛権と日米安保条約」を開催しました。



永本隆行さん

学習会に参加された大阪府職労の永本隆行さんは「現在、『集団的自衛権』の憲法解釈変更を閣議決定により行おうとしているが、ニュースで見聞きする程度では、正直なところ何をしようとしているのかよく分からないところがありました。しかし、今回の学習会を聞いて、あらためて『戦争できる国』づくりが進められていることがはっきり分かりました。政府の説明ではよく『日本が敵国から攻められたら...』というフレーズを用いられますが、『アメリカが自衛を目的に戦争を始めたら...』に置き換

えても同様の解釈が通用する、国の在り方を問うような重大なことであり、理屈さえあればアメリカとともに他国に攻め入ることになるといふことに、どれだけの人が理解・納得しているのでしょうか? 国民が政府の『憲法』を、政府が勝手に読みかえて運用しようとしていることに、怒りを覚えます」と、感想を寄せてくれました。この学習会で日米安保

条約があるがために、憲法破壊の集団的自衛権行使に安倍政権が暴走し、「日本が戦争する国」にさせられることを学びました。学習会の最後に、職場で学習会を開催し、全労連の「かがやけ憲法署名」をねばり強く広げたいことを呼びかけられました。



諸悪の根源は日米安保条約・軍事同盟

2014年度 大阪労連組織集会

2014.6.14 於: 国会会館

より強く、大きな大阪労連をつくらう!

6月14日、午前10時から午後4時まで、国労大阪会館において2014年度大阪労連組織集会を開催し、15単産、8地区協、地域労連等から92人が参加しました。

今年の組織集会は、昨年9月の大阪労連定期大会で決定した「大阪労連組織拡大強化方針」の実践1年目として、秋・春の組織拡大月間・総がかり作戦で得た成果・教訓を共有し、当面、「年間3,000人の純増実現」「大阪労連財政の中期的確立」を単産・地域が組織課題として取り組む意義を確認する目的をもって開催されました。特別報告や各分科会討論では単産・地域が一緒になって総がかり作戦に取り組み、福祉職場での組合結成や、大規模な未組織宣伝に取り組んだことなどが報告され、地域労連強化の課題や次世代育成問題等についても単産・地域から率直な意見交換がされました。9月の定期大会、秋の組織拡大月間にむけ、すべての組織が「減少に歯止めをかけ、純増に転じる」を目標に全力をあげて取り組むことが確認されました。

国労大阪会館を

研修・学習会などにご利用ください

JR・天満駅 地下鉄・扇町駅 下車すぐ

◆身障者用昇降機設置

お申し込みは ☎06(6354)0661

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2



「統一テスト」の結果で進路の希望を持てなくなった「勉強ばかりの中学生生活でいいの」と父母・市民から疑問の声が出され廃止した▼被害者は子どもたち。大阪での実施はきっぱりとやめるべきだ。

天満でとどけ

▼教科書採択問題に続いて、大阪府教育委員会がとんでもないことを計画している。府教委は、来年から中学